

生徒会役員選挙立会演説会

11月29日(月)に生徒会選挙立会演説会を行いました。本校の立会演説会は、従来の候補者演説、責任者応援演説形式ではなく、ディスカッション形式で行っています。ファシリテーター(進行役)が各候補者に質問し、候補者がその場でそれぞれの考えを述べます。進行役は、更に深掘りする質問で候補者から具体策を引き出します。そして候補者の考えを聞いているフロアーからも質問の時間を設け、全生徒参加型の立会演説会となっています。ここで重要なのが進行役の手腕です。今回その役を担ったのが森大翔さんです。大変すばらしい見事な進行でした。



12月3日(金) 授業参観



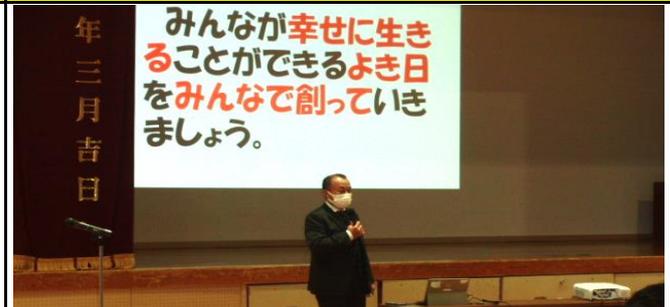
12月3日(金)に授業参観を行いました。今回は、全クラス「熊本の心」を使った道徳の授業公開でした。ある学級では、導入の中で「熊本の心」に出てくる人物がくまもとゆかりであることを初めて知ったという生徒の反応に思わず担任も「えっ」と声を漏らしていました。保護者の皆様には、生徒の授業に取り組む姿勢をご覧いただけたのではないのでしょうか。

12月8日(水) 地域の方へ花苗配布



12月8日(水)にひとり暮らしの年配の方に生徒が育てたサクラソウの花苗を配布しました。この取組は、旭志中学校が長く取り組んできたものです。しかし、昨年は、コロナ禍の影響で実施を断念しました。実施にあたっては、花苗を提供して頂いた本校元校長の岩根俊治先生、そして花配布にあたっては、各地区の区長様大変お世話になりました。訪問先では、「まっとうたよー」と声をかけていただくなど生徒と地域の方の交流が見られました。翌日には、たくさんの方から学校へお礼の電話をいただきました。

12月3日(金) 人権教育講演会



12月3日(金)に生徒・保護者を対象に熊本県人権教育研究協議会会長の森山資典様をお招きし、講演会を実施しました。「なかまをつくる部落に生まれて」と題し、ご自身の生き立ち、部落差別問題との出会い、そして部落差別をはじめあらゆる差別をなくしていく生き方を熱く語って頂きました。講話の途中で旭志で生まれた曲「あした天気のないあれ」をアカペラで披露していただきました。とても元気が出る講話でした。ありがとうございました。

12月9日(木) 小中合同学校運営協議会

第2回旭志小・中学校合同学校運営協議会兼旭志中校区地域学校協働本部会議が行われました。始めに学校運営協議会では、旭志小・旭志中から学校の現状について学校行事、地域と連携した取組、成果と課題等の説明と質疑が行われました。協議の中で、児童の健康面が話題になりました。特に肥満傾向のお子さんが増えている要因と解決策について、要因としては、コロナ禍での運動不足、食生活の偏り、保護者送迎による徒歩通学の減少などがあるのではないかと意見が出されました。解決策として小学校のランタイムや持久走大会の実施など体を動かす機会を積極的に取り入れる工夫が出されました。また、コロナ禍で今後の行事等の実施を学校は、どのように考えているかの質問に対し、できることを可能な限り実施していくとの回答がありました。今後も情勢を見ながらリスクレベルに応じた取組をすすめていきます。次に旭志地区地域学校協働本部会議について統括推進員の岩根俊治様から説明と以下について承認を得ました。
<地域学校協働活動本部会委員>の活動
○学校運営協議会委員が兼任
○定例会は、学校運営協議会の中で行い、議題の一つとして協議する
○年に1回小中合同で行う
○委員の役割は地域と学校の連携・協働を支える

資源回収のお願い

小中合同のPTA資源回収を下記の日程で実施します。ご家庭の年末年始に集まった瓶や缶などを回収させていただきますのでご協力をよろしくお願いいたします。

- 1 期 日 令和4年1月8日(土)
小雨決行、中止の場合は安心安全メールでお知らせします。
- 2 時 間 午前8時30分から午前10時00分まで
- 3 回収場所 旭志中学校駐車場及び運動場の一部
- 4 回収方法 小・中学校の児童生徒・保護者等が、各家庭を回って回収します。(地区によっては回収方法が異なりますので、ご確認ください)
- 5 回収物



(【注意】缶はアルミのみ、一升瓶は緑・茶色のみ、焼酎 720mlの白瓶は除いて下さい)

《お願い》新聞紙は、子どもたちが運べる量ごとにヒモで束ねておいてください。